

洲本地区だより No.39

平成 19 年 10 月 30 日
洋友会 洲本地区(事務所)
TEL&FAX 0799-23-9702
電話は火・木曜日午前中

歓迎！新しく1名の加入がありました。

(総会員数 95 名)

高尾 了さん (最終職場：モバイルエナジーカンパニー カドニカ組立1課)

- ・今年6月20日付で退職しました。毎日釣り(海、ダム、ため池)に行っています。ゴルフも月1回程度行っており、少しでも身体を動かしています。
- ・洋友会に入会して、皆さんと一緒に健康の為、できるだけ参加するようにしたいと考えます。よろしくお願い致します。

平成 19 年度忘年会の、申し込みご案内

本年も余すところ、2ヶ月となりました。例年好評を得ている洲本地区・洋友会の忘年会を下記の通り行いますので、ふるってご参加ください。

- 日 時： 12 月 7 日(金)
- 場 所： 南あわじ市・国民休暇村
- 費 用： 10,000 円(食事と宿泊を含む) * 宿泊をしない場合は 6,000 円
* 参加については、10 月度送付資料に同封した申し込み書(別紙)に記入の上、Fax やメール等の方法でご連絡下さい。

三洋電機がんばれ！ 私たちも支えよう！

- 洲本地区における SUPPORT SANYO 運動の取り組みは、10 月現在で、参加率は 21%であり、金額は 241 万円となっています。参加率 100%をめざし、皆さんの協力をお願いします。期間は平成 20 年 3 月末迄です。
- 対象は、三洋の電気製品、三洋ライフの保険、旅行券、SANNET インターネット料金等です。今年のお勧めは、充電式カイロ(KIR-S2S)です。グッドデザイン賞を受賞し、大ヒット商品となっています。結果は下記宛にお知らせ下さい。
(Tel&Fax:0799-23-9702 E-mail: yoyu-smt@sumoto.gr.jp)

お知らせ

- 11 月と 12 月の事務所・開所日程は次の通りです。気軽にお越し下さい
(毎週火曜日と木曜日の午前中: Tel/Fax:0799-23-9702)

11/01	役員会	11/06	原下・谷本	11/08	萩野・川野	11/13	山口(正)・山口(喜)
11/15	青海・廣瀬	11/20	橋本・フリーデー	11/22	阿部・藤本	11/27	小西・山崎
11/29	近藤・橋本	12/04	原下・谷本	12/06	役員会	12/11	山口(正)・山口(喜)
12/13	阿部・藤本	12/18	橋本・フリーデー	12/20	青海・廣瀬	12/25	小西・山崎
12/27	年末大掃除						

■秋の、日帰りバス旅行を楽しみました！

- 平成 19 年度の最大行事である秋の日帰り旅行を、10 月 10 日、32 名の参加のもとに実施しました。今回の旅行では、県内にある三つの重要な施設を訪問して、日頃知らなかった多くの分野が勉強でき、真に有意義な一日を過ごしました。
- また、昼食は一昨年好評だった神戸ワイン城を訪れ、ワインを味わいながらのバーベキューに舌鼓を打ち、日頃ご無沙汰の会員を中心に、大いに語りあいました。



＜神戸ワイン城にて、参加の皆さん＞

- 訪問した三つの施設では、係員から詳しい説明と丁寧な対応を受けました。

◇ 兵庫県警・交通管制センター

- ・ここでは、事件や犯罪を 110 番で受信する通信指令室を見学しました。指令室には広大なパネルに県全域に巡回するパトカーの所在が表示され、即座に現場へ直行指示する体制を目の当たりにしました。
- ・一方、交通管制センター室でも、県全域の道路網が広大なパネルに表示され、道路の渋滞情報を元にコンピュータで信号機の時間を変えたり、ドライバーに交通情報を知らせる等、日夜の懸命な努力を知りました。

◇ 兵庫県庁・災害対策センター

- ・私達は、全国初の災害対策専用庁舎に案内され、災害対策・本部会議室で、「県民の誰もが安心して暮らせる事」をめざした広範囲な活動紹介を受けました。
- ・一方、地震波の方向にかかわらず機能する自家発電機や飲料用の専用井戸を設けて、災害時、この本部建物を守る体制のあることも判りました。

◇ 朝日新聞社・阪神印刷工場

- ・到着すると、玄関ホールで記念撮影を行い、読者ホールに案内されて新聞の作成から家庭に届くまでのビデオを鑑賞しました。その後、「高速輪転機による印刷や刷り上り新聞の移動とトラック積み込みまでの工程」を詳しく見学しました。
- ・見学終了時には、“洋友会洲本地区の皆さん、ようこそ阪神工場へ” という見出しで、私達の記念写真を大きく掲載した、タブロイド版の見学記念新聞が各自に手渡されました。思わぬオミヤゲに、参加者一同とても感激を致しました。

●バス旅行に参加した会員から、下記の感想が寄せられました。

- ・今回バス旅行に参加して、久しぶりに懐かしい顔ぶれの皆さんと充実した一日が過ごせました。中には5、6年ぶりに再会した人もいました。見学した施設はいずれも初めてです。
- ・見学で感じた事は、IT技術の導入と管理要員が非常に少ない体制で、24時間年中無休稼働しており、素晴らしいものでした。更には、良く整理整頓されているのと、見学者の多いのにも感心しました。
- ・楽しみのワイン城での昼食は、美味しいワインと昔話で盛り上がり、アルコールも雰囲気オーバ気味になりました。次の機会も楽しみです。(古岡 久男さん)

■クラブだより

■麻雀クラブ・発足40回競技記念

(佐々木 新長さん記)

●麻雀クラブを発足し、和気あいあいの競技会も、早、3年3ヶ月を経過し、記念すべき40回目の定例会を迎えました。メンバーも、今回新会員として入会頂いた「相田さん」を含め、総会員数も18名となり、益々盛況なクラブに成長してきました。

●40回目の節目と競技記念を含め、8月26日(日)～27日(月)三洋浦荘にて、1泊2日の納涼祭を兼ねた定例会を実施。納涼祭に際し、今回特別に「米田さん」の協力を得て、本格的なビールサーバーを設置しビアパーティとなりました。

●サーバーで飲むビールは、格別最高の喉越しを満喫させてもらい、暑さも吹っ飛び、話題が話題を呼び、納涼祭は最高の盛り上がりとなり、なんと、7リッター入り缶が3缶とも1時間も絶たずに完飲となり、各メンバーからお叱りをいただく程の人気でした。・・・幹事反省！(来年は、反省を含め満足出来る？缶数を用意します)。
当クラブは、「和を尊ぶ」を遵守し、会員相互の親睦とボケ防止？に努め、楽しい娯楽の場及び旧交を温め、情報の場として活動の輪を図る、をモットーとしていきます。是非、この機会に参加しませんか！お待ちしております。(了)



＜納涼祭に参加した皆さん＞

■第6回5地区親睦コンペを終えて

(原下 正信さん記)

●去る8月30日～31日に、第6回5地区親睦ゴルフコンペを、淡路島で実施しました。今年は特別の猛暑で、残暑厳しい中でしたが、事故も無く無事に終了出来ました事を感謝しています。

●高齢者集団の割には元気なプレーで、高いスコアが続出しました。記録としては、ハーフ36のパープレー終了者が2人あり、また、30台のスコアを出した方が5人ありました。

＜右写真：親睦コンペに参加した皆さん＞



●洲本からは13名が参加しました。特に2日目の洲本ゴルフ倶楽部での競技では地元の

利を生かし 元洲本出身者を含め5人が上位入賞しました。毎度の事ながら、この親睦コンペでは、洲本のゴルフ部員は比較的良い成績を収めています。今後とも練習に励み、元気に頑張りましょう。尚、今回幹事の不手際により、洲本地区から出席したゴルフ部の方々には、浦保養所の利用が出来ず、皆さんとの親睦が損なわれた事に関し深くお詫び致します。(了)

■第43回ゴルフコンペ（洲本GC）

(廣瀬 収さん記)

- 9月21日のコンペに参加しました。ゴルフを始めて12年、やっと春が来た。初めてのコンペ優勝で、喜びもひとしおです。プレースピードも適度・おしゃべりも少なく、ほんとに気持ちよくプレーできる雰囲気恵まれ、優勝できたこと、一緒に回ってくれた三人に感謝の気持ちで一杯です。ダブルボギーでも優勝できると、長い間叱咤激励されながら、1～2ホールで大叩きをして、皆さんの期待も裏切り続けていました。 <優勝カップを手にする廣瀬さん>
- 本日も2打目のミスショットが多くて調子は良くなかったのですが、平常心を保つよう自分を励ました結果だと思っています。これからは、グリーン周りの攻めをもっと勉強し、新しいハンディにふさわしい結果を追い続けたいと思います。これからもアドバイス方、よろしくお願いいたします。(了)



■菜園クラブで、収穫祭を実施

(阿部 一三さん記)

- 10月16日に収穫祭をクラブの農地で行いました。当日は、7名のお客を加え総勢15名でバーベキュー懇親会になりました。畑は秋ものの野菜の新芽が出揃い、来場者の皆さんを迎える中で、当菜園で収穫した、玉ネギ、人参、サツマイモ、かぼちゃ、ピーマン等の野菜と、淡路牛、魚介類の炭火焼きを、缶ビールやクラブ員の自家製梅酒で味わいながら、農作談義、ゴルフ話で盛り上がり、瞬く間に予定の時間が過ぎました。参加の皆さんより、良かった、楽しかった、次も呼んでな、と好評でした。これも当日料理でお世話になった、会員の奥様方の協力あればこそ、内助の功に感謝・感謝です。(了)



■日本百名山の完登を達成して！

(青海 弘嗣さん記)

- 私の「日本百名山」への初めの一步は富士山でした。洲本の工場に転勤になった翌年の1965年27歳の夏です。日本百名山完登を目標にしたのは、2006年になってからです。
- そして先日、念願の100座目・天城山に仲間5人と登る事が出来ました。69歳での満願成就です。「好きな事をしていて、達成してしまった」という思いです。それだけ、山歩きは生活の一部だったのでしょ。(了)



(＊この記事の詳細は、洲本地区ホームページに掲載していますので、ご覧下さい)